

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 1441 号	氏名	日向 綾子
学位審査委員	主 査	皆川 昇	
	副 査	西田 教行	
	副 査	本田 純久	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 スナノミ症は顧みられない熱帯病の一つで、ケニア沿岸部では多くの罹患した住民が困難な生活を強いられている。不衛生な環境が要因と考えられるが、類似した衛生環境下でも感染分布が不均一になる。本研究では、地理的不均一性を生じる要因を明らかにすることで、対策の改善に資する研究であり目的は妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ケニア沿岸部クワレ県内の対象地域において、生後 9 か月以上の住民の感染状況と社会経済情報を「健康と人口動態追跡調査システム」を用いて収集した。環境因子は主にリモートセンシングによる情報を用いた。世帯単位でのスナノミ症の有無を応答変数とし、一般化加法モデルを用いて、高感染地域と関連因子を明らかにする統計手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 感染リスクは、対象地域の南部において高く、動物保護区に近い世帯ほど高いことが明らかになった。土の床や植物を材料とした屋根の有無も感染リスクと関連していることがわかった。一方、地理的不均一性を十分に説明できる結果は得られなかったが、今後の研究と効果的な対策を立案、改善するうえで重要な知見が得られたことは確かである。</p> <p>以上のように本論文は熱帯地域のスナノミ症対策に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			